

これからの上映予定
映画・ビデオ鑑賞会 季節の上映会

当センターが購入した視聴覚教材や保有している貴重な映像を、毎月3回当センターホールを会場に上映しています。（「映画・ビデオ鑑賞会」日曜日1回、「季節の上映会」平日2回）

各回定員186名（先着順）で**入場は無料**です。

詳しくは当センターまでお問い合わせくださるか、当センターのHP「ラ・ラ・ネット」を御覧ください。



＜これからの上映予定＞

3月15日(木) 13:30～15:30	表彰式&「自作教材コンクール入賞作品」 「越後のしな布」
3月22日(木) 13:30～15:00	「匠の世界 染織」「ここから歩き始める」
3月25日(日) 13:30～15:00	「フランダーズの犬」 *字幕&副音声付上映
4月19日(木) 13:30～15:15	「稚内発学び座～ソーランの歌が聞こえる～」
4月22日(日) 13:30～15:10	「モダン・タイムス」
4月26日(木) 13:30～15:05	「いのちのあさがお」 「レイチェルカーソンの感性の森」 *字幕

LLPC(Lifelong Learning Promotion Center) book (推進センター所長)

【県民カレッジを子どもたちの学びにも！】

当然ですが、生涯学習は成人や高齢者が行う取組を指しているものではありません。すべての世代を対象にしています。したがって当センターのメイン事業である「いきいき県民カレッジ」は、子どもたちの学びも対象にしています。あまり知られていないのですが、県内では、「朱鷺賞」の奨励証を受けた小学生がすでに何人もいます。これは最高位の学長賞まで6段階ある賞の上から4番目に当たり、200時間(単位)を積み重ねないと交付されませんので、とてもすばらしいことです。学校の授業などは対象にしていますが、校外でカレッジ登録の講座や教室などの活動に参加すれば単位をためることができます。半年や1年間で学長賞は難しいと思いますが、コツコツと学びを積み重ねていくことで、努力が認められ知事名の奨励証が授与されるので大きな自信と励みになるはず。仮に学校の勉強が多少苦手でも

校外の学びを通して自己有用感を高めることができれば、それは様々にプラスの効果として波及し、将来的にも学んだ成果の発揮・活用につながるでしょう。市町村教育委員会・公民館、社会教育施設をはじめ、官民各種団体の皆様には、児童・生徒を対象にした教室や講座を県民カレッジに数多く登録していただくと共に、参加と受講手帳の利用も働きかけていただけないでしょうか。ぜひともよろしく願いいたします。なお、子どもたちに少しでも興味関心を持ってもらえるよう、いきいき県民カレッジを表すマークであり、手帳のスタンプにもなっているマスコットキャラクターに愛称を付けたいと考えています。たとえば「まなみん」などはどうでしょうか？これは勝手な発想ですが、「まなぼう！みんなで」や「まなびは人生のビタミン」という意味も込めてみました。皆様からも御意見やアイデアをお寄せいただければ幸いです。



まなみん？

新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」

<http://www.lalanet.gr.jp/>



家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019

生涯学習相談・情報提供

TEL:025-284-6119 FAX:025-284-6019

Mail: lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp

施設等の貸出

生涯学習に係る機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出しを行っています。

貸出施設:ホール(186名) 大研修室(100名)
(視聴覚教材・機材の貸出しは登録が必要です。)



新潟県立生涯学習推進センター

新潟市中央区女池南3-1-2

TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019

Mail: nlpc@mail.lalanet.gr.jp

ホームページ: <http://www.lalanet.gr.jp/>

Twitter: http://twitter.com/lala_nlpc/



生涯学習

Niigata

<http://www.lalanet.gr.jp/>



No.130
平成30年3月8日発行
新潟県立
生涯学習推進センター

平成29年度 ★審査結果のお知らせ★
新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール

平成29年度新潟県自作映像・視聴覚教材コンクールの審査結果をお知らせします。(全応募数:27)

【優秀賞】

「プログラミングゲーム」(PCソフト)
制作者:飯田弘基(長岡市立四郎丸小学校)
「まるっと阿賀町 うんめいごっつお週間part2『きゅうちゃんとしょっくのこんだて紹介』(ビデオ10分29秒)
制作者:上原咲輝子(阿賀町立鹿瀬小学校)

＜社会教育・地域映像部門＞

【最優秀賞】

「新潟村上最北端!山北ご当地PRムービー 心をひとつに...さんぼくでまわっているさけの」(ビデオ4分)
制作者:村上立さんぼく南小学校6年生



【優秀賞】

「～頸城鉄道物語～コッペルじいさんのひとりごと」(紙芝居16枚) 制作者:大越さとみ
(読み聞かせサークルワンダーランド)

【特別賞】

「糸魚川駅北大火」(紙芝居25枚)
制作者:中村栄美子、小林和則(昔かたり春よこい)

＜学校教育部門＞

【最優秀賞】

「谷小の給食ができるまで」(ビデオ6分11秒)
制作者:高山美結(小千谷市立小千谷小学校)



＜児童生徒部門＞

【最優秀賞】

「君のいない夏」(ビデオ13分55秒)
制作者:新潟市立潟東中学校チーム3年2組



【優秀賞】

「まちなカレッジ～僕の、私のふるさと～」(ビデオ19分49秒)
制作者:燕市立燕東小学校6年生

「伝えたい!つなの温泉
～津南町・秋山郷の温泉PRムービー～」(ビデオ21分11秒)
制作者:津南町立津南小学校ひまわり学年

入賞作品表彰式・上映会

最優秀賞、優秀賞を受賞した作品の表彰式と上映会を開催します。

【日時】平成30年3月15日(木)
13:30～15:30

【会場】県立生涯学習推進センター1Fホール
*同日開催の「季節の上映会」の中で行います。
*どなたでも参加できます。



生涯学習推進センター事業から

生涯学習情報検索システム ラ・ラ・ネット

今年度の実績 (2018年2月末現在)

登録データ数
 学習機会 3,454件 (今年度登録件数)
 団体・グループ 384団体
 指導者 968人 (公開669人 非公開299人)
 視聴覚教材 3,375
 マイページ登録団体数 431団体
 訪問数 60,117件



ラ・ラ・ネットでは「つながる まなぶ しらべる」の3つの柱を軸に、インターネットを通じて、生涯学習関係機関や県民の皆様の生涯学習の推進に役立つ情報提供に努めています。

特に「いきいき県民カレッジ」を含む学習機会情報には、年間約3,500件もの講座や研修会、イベントなどの情報を掲載しています。

また、ラ・ラ・ネット内にある生涯学習関係機関やサークル、団体がホームページを作ることができる「マイページ」にも現在400以上の団体が登録しています。

登録は随時受け付けています。詳しくは当センター学習情報課(渡邊)までお問い合わせください。



生涯学習相談

当センターでは生涯学習に関する相談を受け付けています。今年度は2月末現在で、約1,000件の相談がありました。講座に関する情報提供、資料提供、指導者に関する情報提供と紹介、ラ・ラ・ネットに登録している指導者の紹介、視聴覚に関すること、学習プログラムのアドバイスなど、専門

の相談員と当センターの社会教育主事が対応します。専門の相談員が地域や皆様の生涯学習を充実させるためのお手伝いをいたします。

新潟県立生涯学習推進センター
生涯学習相談
 PTAや公民館、市町村等で行う講座のプログラムや講師探しのお手伝いをしています。
025-284-6119
 相談日 火～金 9:30～17:00 (祝日、年末年始を除く)
 FAX 025-284-6019 メール lalaloudan@mail.lalanel.gr.jp
 〒950-8602 新潟市中央区女池南3-1-2

電話相談 すこやかコール

家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」の相談件数はやや減少傾向にありますが、相談内容は複雑化してきています。そのような相談にも対応できるよう、相談員の資質向上のための研修会を年8回実施しています。カウンセリングを中心に、乳幼児期の子育ての今と昔、思春期の心理と行動、福祉制度、発達障害、児童相談所や少年鑑別所の現状等、様々な相談に対応できる

内容の研修を行っています。家庭教育や子育てについて悩みを抱えている方には、一人で抱え込まずにすこやかコールを活用していただければと思います。相談者に寄り添い、一緒に考える事を第一に相談をお受けしています。

子育ての悩みをかかえている方、ご相談ください。
**家庭教育・子育て電話相談
すこやかコール**
025-283-1150
 相談時間 月曜日～金曜日 午後1時から7時まで
 上記以外の時間はFAXで受け付けます FAX:025-284-6019
 土・日・祝日:8/13～8/15,12/29～1/3,3/28～31は休みです。
 子育てを応援します「家庭教育手帳」http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/

いきいき県民カレッジ

いきいき県民カレッジは、生涯学習社会の実現に向けて、「いつでも、どこでも、自分の希望するものを学びたい」という県民の要望に応えることを目的にスタートしました。この間、多くの方に利用していただき、昨年度も16万人以上の方が受講されています。これからも皆様の学習ニーズに幅広く応えられるように、学習情報提供と紙面の充実を図ってまいります。なお、平成30年度「いきいき県民カレッジ」春号の発行は、5月上旬の予定です。

また、循環型生涯学習社会の実現を目指し、「成果活用」型の活動を啓発・支援する仕組みを「いきいき県民カレッジ」のシステムに加えることになりました。「活用手帳」にスタンプをためて奨励証を目指してみませんか。

詳細は当センターの「いきいき県民カレッジ」本部事務局にお問い合わせください。

いきいき県民カレッジでは、登録講座の新規開拓にも努めています。一例を挙げると、今年度は旧松代町で平成21年から続いている「早稲田松代塾」様より新たに御登録いただきました。担当者も受講者として参加していますが、毎回80名以上の方が大学の先生の講義に熱心に耳を傾けられておられる姿から大いに刺激を受けています。一生勉強!です。



社会教育主事講習 [B] が終了しました

社会教育主事講習 [B] は、1月22日(月)から2月28日(木)までの38日間、東京上野にある国立教育政策研究所社会教育実践研究センターを主会場に、当センター(新潟会場)を含めて全国9会場で行われ、全体で238名が受講しました。新潟会場の参加者は22名で今年度は福島県からも参加者がありました。

講習は、「生涯学習概論」「社会教育計画」「社会教育特講」「社会教育演習」の4科目から成り、「社会教育演習」以外の3科目についてはインターネットを活用し、主会場での講義をリアルタイムで視聴しました。本講習は、4科目を分割し、複数年かけて受講することも可能で、受講生の約半数が分割受講しているところに特徴があります。

「社会教育演習」は、インターネットによる視聴ではなく、新潟会場の受講生だけで宿泊研修や現地研修などを実施しました。宿泊研修は、1月31日(水)から2月2日(金)、新潟市アグリパークを会場にして、同パーク教育ファーム園長の真柄正幸様、特定非営利活動法人みらいずworks代表理事の小見まいこ様からそれぞれ御指導をいただきました。講義や演習、体験を通して、社会教育主事の役割と業務の実際についての理解を深めるとともに、社会教育主事に求められるファシリテーション能力やコーディネート能力、プレゼンテーション能力を高めることができ、受講生にとってたいへん有意義な研修となりました。

また、先進的で特色のある取組を行っている施設を見学する現地研修は、2月21日(水)に実施され、県の施策等の講義の後、県立万代島美術館(午前)と新潟市いくとびあ食花(午後)を訪問しました。それぞれの担当の方から、社会教育施設としての施設概要や運営方針、事業内容などを説明していただき、受講生が視野を広げる1日となりました。

当センターでは、来年度も平成31年1月21日(月)から2月27日(水)の期間で社会教育主事講習 [B] を実施する予定です。多くの方から受講いただきますようお願いいたします。興味のある方は、早めに当センターまでお問合せください。



様々な研修が行われました。これは搾乳体験説明の一場面です。

